

今週のビルマのニュース 2009年11月20日【0943号】

オバマ大統領、軍政にスーチー氏の解放を求める

・オバマ米大統領は14日、東京で対アジア政策演説を行った。ビルマについて「制裁も関与政策も国民の生活の向上にはつながらなかった。このため米国は今、民主化改革に向けた具体的な進展がなければ制裁を続けることを明確に伝えるため、ビルマ指導部と直接連絡を取っている」と述べた（演説原文）。

・オバマ米大統領は15日、ビルマ軍政のテインセイン首相を含むASEAN10か国首脳との会談を行い、アウンサンスーチー氏の解放を首相に直接求めた。但し会議後の米・ASEAN共同声明に氏や他の政治囚の解放要求は含まれなかった（16日WSJほか）。

スーチー氏、軍政トップ・タンシュエ將軍との会談を希望

・民主化指導者アウンサンスーチー氏が軍政トップ・タンシュエ將軍に手紙（11日付）を出した。手紙の中で氏は、西側外交官らと対ビルマ制裁について会談できたことについてタンシュエ將軍に感謝し、国のためにできることをしていきたいと述べた。また、国民民主連盟（NLD）の効果的な活動について協議するため、執行委員全員による執行委員会を自宅で開きたいこと、体調不良の執行委員を見舞いたいことを述べ、これらの要請についてタンシュエ將軍と直接話し合いたいとした（非公式英語訳）。

ビルマの通貨チャットが7年ぶりの高値

・チャットの実勢相場が1ドル990チャットにまで上昇している。1ドル1000チャットを切ったのは2001年以来。原因についてイラワディ誌は「中国国境でのアヘン・覚せい剤取引により数百万ドルが一気に入ってきたため」というラングーンの数筋の見方を報じた（17日イラワディ、13日ミジマ）。

グローバルファンドがビルマへの資金提供を再開

・軍政当局に支援活動が制限されることを理由に2005年にビルマから撤退していたグローバルファンド（エイズ・マラリア・結核対策基金）が、4年ぶりにビルマへの支援を再開。2年間で1.1億ドルの資金提供をすることになった（15日DPA）。

鳩山総理、ビルマ難民の受け入れに協力を要請

・鳩山総理は19日、グテーレス国連難民高等弁務官と会談し、日本が来年度から予定しているビルマ難民の第三国定住受け入れについて協力を要請した（19

日外務省）。タイの難民キャンプには約13万人のビルマ難民が暮らしており、日本は来年度にその中から約30人を受け入れることになっている。

ビルマへの政府開発援助（ODA）約束状況など

今週の発表はなし

イベント情報

・在日ビルマ人共同行動実行委員会ほか 国連事務総長に対しスーチーさんを含むすべての政治囚の釈放と対話の促進を軍政に働きかけるよう要請するアピール行動（国連大学前、16~20日 15~16時）

・日本ビルマ救援センター月例ビルマ問題学習会「旅行者から見たビルマ国内事情」（大阪ボランティアセンター地下1階、20日 19時~）

・在日ビルマ難民たすけあいの会セミナー①難民認定申請の最新情報②どうしたら難民であることが日本人に伝わるか③活動報告等（池袋・ECO としま8階、22日 17時半~）

・ビルマ民主化実現に向けた国際シンポ「シュエゴンダイン宣言 - ビルマ連邦国における国民和解への道（仮）」主催：国民民主連盟（解放地域）日本支部、後援：連合ほか（総評会館、23日 10時~）

・ビルマ・タイ国境の町で「みらいの法律家学校ーピースローアカデミーでの活動報告」主催：ヒューマンライツ・ナウ、協賛：ビルマ市民フォーラム（青山学院大学 総研ビル9階、27日 18時半~）

・第58回ビルマ市民フォーラム例会 ①マレーシアのビルマ難民が受けた人権侵害の証言記録『HOME』上映ーリム・デズリ監督を招いて②在日ビルマ人難民申請弁護団より弁護士渡辺彰悟が最新状況報告（池袋・ECO としま8階、28日 18時~）

もっと詳しい情報は

きょうのビルマのニュース（平日毎日更新）
<http://www.burmainfo.org/news/today.php?mode=2>

ビルマ情報ネットワーク
<http://www.burmainfo.org>

お問い合わせ
ビルマ情報ネットワーク 秋元由紀
yuki@burmainfo.org 080-2006-0165